

NFAアクションプラン2022→2026	全体	頁中の頁
1. 現状の概要と今後の方向性		地区協会 3種委員会 連盟
<p>3種全体としてはチーム・選手登録数は減少傾向にある。今後も少子化を考えると、選手登録数は大きく伸ばすことは考えにくく、登録数に関しては、中学生年代サッカーの魅力を発信し減少を止める。</p> <p>リーグ戦文化が3種にも定着し充実したリーグ戦を年間を通じて試合を行えるようになった。</p> <p>【クラブユース連盟の課題】 クラブユース連盟頁参照</p> <p>【中学校体育連盟の課題】</p> <p>中学校については、地域差が出始めており選手数も地域によらつきがある。</p> <p>指導者についても専門の先生が必ず学校にいるとは限らないため、専門性を求めクラブチームで活動する選手も多い。また、学校等の施設設備が十分整備されているとは言えない学校もある。</p> <p>先生方の時間外勤務等の関係もあり部活動を無くしこれから数年にかけクラブ化が進むと考える。</p> <p>リーグ戦などでは遠方地域の移動等では学校及び保護者の経費負担等も考えると地域で移動が少ないチーム同士で試合をするチームも増えている。</p> <p>ただ、2021年度には全国ベスト8になるチームがあったのは大きな成果の一つと言える。</p>		

NFAアクションプラン2022→2026	全体	頁中の頁
2. 中期目標(2030年)		地区協会 3種委員会 連盟
<ol style="list-style-type: none"> 選手登録数 3種 4,000人(他種別との連携)・女子登録の増加を目指す。 全国大会 全国クラブユースサッカー選手権(U15)大会ベスト4以上 選手以外のサッカーファミリー増加 保護者や地域の方々が参加出来る環境やクラブ運営に関わってもらえるよう推進する。 普及 県リーグのより一層の充実・プレイ機会の確保 強化 (クラブ)全国大会出場チームがベスト4の実力を常に備えている。また個人では年代別代表選手を3名以上輩出する。2種、4種、女子との連携し強化を図る。 マナー向上 選手・指導者・保護者が一体となり活動することで、子供(選手)を大人にし、大人を紳士にする。 		

NFAアクションプラン2022→2026	全体	頁中の頁
3. 長期目標(2050年)		地区協会 3種委員会 連盟
<ol style="list-style-type: none"> 選手登録数 3種 5,000人 選手以外のサッカーファミリー 各地域に根ざしたクラブ運営に地域の人たちが関わり応援する環境が整っている。また、誰でも参加出来るファミリー大会などリーグ戦とは違う形式で勝敗に拘らず笑顔があふれる大会があちらこちらで開催している。 普及 リーグ戦が文化となっている。選手全員が必ず出場出来る試合がある。 強化 全国大会出場チームが優勝する。 他種別との連携 マナー向上 選手・指導者・保護者が、社会貢献の模範となる。 		

NFAアクションプラン2022→2026	全体	頁中の頁
1. 現状の概要と今後の方向性		地区協会 3種委員会 クラブユース連盟
<p>3種全体としては、チーム・選手登録数は減少傾向にある。今後も少子化を考えると、選手登録数は大きく伸ばすことは考えにくく、登録数に関しては、中学生年代のサッカーの魅力を発信し、減少を止める。リーグ戦文化が3種にも定着し、充実したリーグ戦を年間を通じて試合を行えるようになった。</p> <p>【クラブユース連盟の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化による、チームの減少が今後進む恐れがある。 ・クラブ（チーム）により、所属人数の格差が出始めている。（一方、大人数を抱えるクラブも複数ある） ・中学校部活動の地域移行により、クラブ化が増えることを期待するが、「クラブユース連盟に加盟」と「その他クラブで登録」に分かれる現象が起こりえる。 <p>→以上のことから、FA独自のリーグ戦など、現行の改善や新たな取組が求められる。</p>		

NFAアクションプラン2022→2026	全体	頁中の頁
2. 中期目標（2030年）		地区協会 3種委員会 クラブユース連盟
<p>3種委員会と同様、協力しながら下記の目標を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 選手登録数 3種 4,000人（他種別との連携）・女子登録の増加を目指す。 全国大会 全国クラブユースサッカー選手権（U15）大会ベスト4以上 2. 選手以外のサッカーファミリー増加 保護者や地域の方々が参加できる環境やクラブ運営への関わりを推進する。 3. 普及 県リーグのより一層の充実・プレイ機会の確保 4. 強化 ・（クラブ）全国大会出場チームがベスト4の実力を備えている。また個人では年代別代表選手を3名以上輩出する ・2種、4種、女子と連携し強化を図る。 5. マナー向上 選手・指導者・保護者が一体となり活動することで、子供（選手）を大人にし、大人を紳士にする。 		

NFAアクションプラン2022→2026	全体	頁中の頁
3. 長期目標（2050年）		地区協会 3種委員会 クラブユース連盟
<p>3種委員会と同様（協力）しながら、下記の目標を目指す。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 選手登録数 3種 5,000人 2. 選手以外のサッカーファミリー 各地域に根ざしたクラブ運営に地域の人たちが関わり応援する環境が整っている。また、誰でも参加できるファミリー大会などリーグ戦とは違う形式で勝敗に拘らず笑顔があふれる大会を各地で開催している。 3. 普及 リーグ戦が文化となっている。選手全員が必ず試合に出場できる。 4. 強化 ・全国大会出場チームが優勝 ・他種別との連携 5. マナー向上 選手・指導者・保護者が、社会貢献の模範となる。 		

NFAアクションプラン2022→2026				全体 頁中の 頁	
4. 現状分析		3種委員会と同様の内容が多くなっています。			地区協会 3種委員会 クラブユース連盟
Nb. と 事項	2026年具体的目標	2022年における現状	達成度	目標達成へ向けての課題	改善の方策
1 普及	選手登録数 4,000人	減少傾向	20%	<リーグ戦の充実> 県リーグの充実 部活動の地域移行を活かす クラブ連盟の周知	リーグ戦の魅力を発信 クラブ化への推進・協力 アナウンスの仕方を考える
	選手以外のファミリー増加	現状維持	10%	<地域に根ざしたリーグ> 運営のサポート 選手以外の試合確保	地域毎の情報発信 保護者を巻き込んだ活動
2 育成	県リーグの充実・発展 プレイ機会の確保	現状維持	60%	<リーグ戦文化の定着> 県リーグ（県1部～3部） U13リーグの充実 FA独自の取り組みを考える	緊張感のある試合を継続させる。 試合数の確保 クラブ化による多様性を利用する
3 強化	全国大会ベスト4以上	全国大会出場チームなし （クラブ・中体連） ※2021年度中体連全中ベスト8	0%	<チーム・個の強化サポート> 拮抗した試合の確保	強化試合の実施 多種別との協力 指導者の資質向上
	年代別代表3名以上		0%	トレンセン活動の充実	トレンセン活動の回数検討 高校年代の試合に出場 飛び級（クラブ申請）

NFAアクションプラン2022→2026				全体	頁中の頁
5. 具体的アクション				3種委員会と同様で重なるところが多いです。	
				3種委員会	クラブユース連盟
				地区協会	
No.	誰が	いつ・いつまでに	どこで	何を	どのように
1-1	3種委員 中体連サッカー専門部 クラブ連盟	随時	各会議 各会場	チーム・選手登録 リーグ戦の運営 選手以外	促す 協力を依頼する 試合をする
2-2	3種委員 中体連サッカー専門部 クラブ連盟	翌年の3種委員会総会 クラブユース連盟総会	3種委員会総会 クラブユース連盟総会	リーグ戦の詳細 年間を通じた活動 活動内容	提供し、参加を促す 促す アナウンスする
3-3	3種技術委員 3種委員 中体連サッカー専門部 クラブ連盟	年間を通じて 大会を通して 3種委員会総会 クラブユース連盟総会	各会場 大会前 各会議 クラブユース連盟総会	強化練習会 スカウティング 現状について 現状について	実施する 実施する インフォメーションする アナウンスする